



御園だより

令和8年度 4月号
大田区立御園中学校
校長 中野 敏英

はじめまして よろしくお願ひいたします。

前任の古川 大輔校長に替わり、令和8年4月1日付けで、大田区立御園中学校長として赴任しました中野 敏英（なかの としひで）と申します。蒲田中学校からまいりました。教員時代を含めて今年度で大田区在職28年目を迎えます。4月1日の着任初日に御園中学校の校門をくぐると、まず初めに目に飛び込んできたのが、花壇の花々でした。春の暖かな晴天とともに歓迎をされているように感じました。生徒一人一人が輝ける御園中にしていきたいと思います。どうぞよろしくお願ひいたします。去る4月7日には、元気で初々しい新入生を迎えました。当日は、多くのご来賓の皆様にご参列いただき、ご来賓の皆様、保護者の皆様と在校生と本校教職員で、晴天の中、令和8年度 入学式を挙行することができました。誠にありがとうございました。

（式辞抜粋）

新入生の皆さん、ご入学おめでとうございました。御園中によろこそ！

御園中学校で、自分の夢や希望が適（かな）えられ、様々な場面で、一人ひとりが輝けるように、しっかり学んでいきましょう。先輩の二年生、三年生、先生、職員、そして地域の方々が皆さんを応援しています。

御園中学校には、四つの教育目標があります。

第一は、「自他を尊重する生徒を育てる」共生です。人間は、ひとりで生きていくことができません。困ったときは、助けを求めましょう。そして、困った人を見かけたら、手を差し伸べ、助けましょう。有意義な学校生活を送るためには、互いの異なる考えを認め、話し合い、協力することが大切です。

第二は、「進んで学ぶ生徒を育てる」自学です。勉強、スポーツ、音楽や美術も、簡単に身に付くものではありません。すぐに諦めることをせず、何ごとにおいても粘り強くまじめに取り組むことが大切です。

第三は、「心身を鍛える生徒を育てる」健康です。心身を鍛え自らの可能性を伸ばし、ともに未来を創り出すことです。

第四は、「社会に貢献する生徒を育てる」創造です。これまでは、親や先生が模範を示し、それに従い行動してきました。しかし、これからは、自分で考え、判断し、正しく行動することが求められます。規則やルールが守れ、地域の方々に認められる行動ができるようになることです。

そして、もう一つ、覚えてほしいことは、屋上に掲げてある「挨拶と笑顔が自慢の御園中」です。「おはようございます」、「こんにちは」、「さようなら」、「お願ひします」、「ありがとう」、「ごめんなさい」。TPOに合わせた挨拶や言葉のやり取りを大切にしてください。そして、笑顔を大切にしてください。美しい言葉がたくさん交わされることで、学校全体に本日の春のようにさわやかな雰囲気がつくられていきます。笑顔あふれる御園中学校にするために、挨拶と美しい言葉を学校中に広げていきましょう。